

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和5年度）

No.	事業人	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
1	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 【低所得者世帯給付金】	コロナ禍における物価・賃金・生活総合対策として、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増の影響に直面している生活困窮世帯等に対して、1世帯当たり3万円の給付金を支給することでコロナ禍における物価高騰の影響の緩和を図る。	139,737,203	139,736,000	R5.6	R6.3	4,392世帯×30,000円=131,760,000 文具消耗機材費430,372円 印刷製本費164,230円 郵便料1,228,335円 電話料45,465円 口座振替手数料481,030円 システム改修353,100円 人材派遣委託料5,187,571円 OA機器等リース料87,100円
2	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 【宮若市独自】	コロナ禍における物価・賃金・生活総合対策として、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増の影響に直面している生活困窮世帯等に対して、1世帯当たり3万円の給付金に5,000円の上乗せを行う。	21,960,000	21,960,000	R5.6	R6.3	4,392世帯×5,000円=21,960,000円

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和5年度）

No.	事業人	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
3	地域振興券発行事業	コロナ禍で落ち込んだ地域における個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、毎年、宮若商工会議所および若宮商工会で共同実施している「宮若市地域振興券発行事業」を拡充するもの。プレミアム率は30%のうち20%分を市が負担。	30,360,353	30,158,675	R5.10	R6.3	プレミアム分：29,898,036円 事務費：462,317円
4	保育所等給食支援補助金	コロナ禍において、原油価格・物価が高騰していることから、宮若市内の認可保育所・認定こども園・地域型保育事業所に対し、給食材料費に対する補助を行い、従来どおり、栄養バランスや量が保たれた給食が実施されるように支援することを目的とする。	6,192,550	3,096,550	R5.4	R6.3	支給実績：6,192,550円（宮田保育園964,320円・福丸保育園950,040円・なないろ保育園1,086,078円・なないろ保育園2 762,090円・宮若さくらこども園2,245,992円・ひよこ保育園184,030円）
5	宮若市介護事業所物価高騰対策支援金給付金事業	コロナ禍において、食材費、光熱費及び燃料費が高騰するなかで介護事業所を運営する事業者を支援することを目的とし、介護事業所物価高騰対策支援金を交付する。	5,517,700	5,517,700	R5.10	R6.3	通所系 高圧 単価12,200円×定員18人 = 219,600円 低圧 単価 8,000円×定員123人 = 984,000円 入所系 高圧 単価25,900円×定員54人 = 1,398,600円 低圧 単価 17,500円×定員153人 = 2,677,500円 訪問系 高圧 単価54,400円×5事業所 = 272,000円 低圧 単価27,800円×6事業所 = 166,800円 合 計 5,718,500円

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和5年度）

No.	事業人	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
6	宮若市飼料等高騰対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済的打撃を緩和し、畜産への意欲向上を図り、もって畜産の衰退を防止するため、宮若市内で畜産を行う畜産農家に、急激な高騰が続く配合飼料・輸入乾牧草の購入に係る負担を軽減を目的とする。	2,000,000	1,993,082	R5.8	R6.2	畜産農家1戸につき、500,000円を補助。 500,000円×4（3人+1事業所）
7	新型コロナウイルス感染症対策に係る学校給食費無償化事業	コロナ禍において、原油価格・物価が高騰していることから、宮若市の子育て世帯への経済的負担軽減を図るため、宮若市立の小中学校及び幼稚園に在籍する児童生徒及び園児に係る給食費を無償化する。	58,542,975	58,542,975	R5.9	R6.3	中学校 656人×4,500円×7ヶ月＝ 20,664,000 小学校1,277人×4,000円×7ヶ月＝ 35,756,000 幼稚園 98人×4,000円×7ヶ月＝ 2,744,000 合計 59,164,000円
8	保育所等物価高騰対策費補助金	コロナ禍において、光熱費及び燃料費が高騰するなかで高圧受電施設、送迎実施施設を運営する保育所等を支援することを目的とし、保育所等物価高騰対策費補助金を交付する。	759,000	379,500	R5.11	R6.3	電気代 単価2,900円×定員230人＝ 667,000円 燃料費 単価 400円×定員230人＝ 92,000円 379千円は県補助 合計 759,000円
9	直方鞍手広域市町村圏事務組合負担金	コロナ禍において、原油価格・物価が高騰していることから、急患センター（直鞍2市2町で運営）の運営に支障が生じたため、負担金を増額し医療提供体制維持を図るもの	7,429,000	2,657,000	R5.4	R6.3	急患センター負担金増額分への充当。宮若市負担分2,657千円増額分 ※令和4年5,272千円、令和5年7,429千円

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和5年度）

No.	事業人	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
10	給食費物価高騰支援事業	コロナ禍以降、物価が上昇し、食材の価格が高騰しており、安定した給食の提供が難しくなっている。一般食材の高騰分を踏まえて、月額200円を補填する	1,232,600	1,232,600	R6.1	R6.3	宮田地区：747,800円 若宮地区：484,800円
11	中小企業支援事業	長引くコロナ禍やロシアのウクライナ侵攻等の影響により、原油・原材料価格等の高騰が続いており、市内の中小事業所は非常に厳しい経営環境に立たされ、物価高騰の影響により所得が著しく減少し、所得と連動している商工団体への会費・手数料収入が著しく減少している状況であり、商工団体に追加で財政的支援を実施し、中小事業所への支援体制の充実ならびに商工団体による追加事業の後押しを図る。	500,000	500,000	R6.3	R6.3	若宮商工会 500千円×1（事業者）
12	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	新型コロナウイルス感染症の影響により経済的不安等申請相談件数が増加しており、生活保護の専門知識を有する会計年度任用職員を1人配置し、面接相談体制の強化並びに、減給・漏給防止に努め、生活保護行政の適正化を図るもの。	2,479,918	620,918	R.5.4	R6.3	雇用に係る費用に充当 1人雇用費用（報酬1,692,600円、手当458,520円、保険料328,798円、）